産業廃棄物処理計画書

令和7年6月5日

福井市長 あて

提出者

住所 愛知県名古屋市港区西倉町1番49号

氏名 N X 商事株式会社 名古屋支店 執行役員支店長 溝口道晴

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 052-665-6138

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

理に	- 関りる計画を作成したので	、挺出しまり。
事	業場の名称	日本通運㈱小浜支店 解体工事
事	業場の所在地	福井県小浜市駅前町10-20
計	画 期 間	令和7年4月1日~令和8年3月31日
当該	该事業場において現に行って	いる事業に関する事項
	①事業の種類	D06 総合工事業
	②事 業 の 規 模	48, 954, 565千円
	③従 業 員 数	201名
	④産業廃棄物の一連 の処理の工程	・がれき類を処理業者(再生事業者)へ委託。廃プラスチック類・ 木くず、処理業者へ委託

(日本工業規格 A列4番)

産業	検廃棄物の処理に係る	管理体制に関する事項
	(管理体制図) 別紙	参照
産業	産廃棄物の排出の抑制	に関する事項
		【前年度(令和6 年度)実績】
		産業廃棄物の種類 別紙のとおり
		排 出 量 t t
		(これまでに実施した取組) 資機材の省梱包(木材・廃プラスチック
	①現状	類)による現場搬入の実施
		【目標】
		産業廃棄物の種類
		<u>排</u> 出 量 t t
		(今後実施する予定の取組)なし
	②計画	
産業		I る事項
		(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンがら、ア
	①現状	スがら、その他がれき類、ガラスくず陶磁器くず廃プラスチック類、木 くず、廃石膏ボード、混合廃棄物の分別を行い、他の廃棄物が混入しな
		いように保管
		□ (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)実施予
	्रा स्ट	定なし
	②計画	

	自ら	つ行う産業廃棄物の	再生利用に関する事項		
			【前年度(令和6	年度) 実績】	
			産業廃棄物の種類		
		①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組)	t 特になし	t
			【目標】		
			産業廃棄物の種類		
		②計画	自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 棄 物 の 量 (今後実施する予定の取組)	ま施予定なし	t
)(ME 1 / C & C	
	自ら	っ行う産業廃棄物の	中間処理に関する事項		
			【前年度(令和6	年度)実績】	
			産業廃棄物の種類		
			自ら熱回収を行った		
			産業廃棄物の量	t	t
			自ら中間処理により減量した		,
		①現状	産業廃棄物の量	t	t
			(これまでに実施した取組)		
			【目標】		
			1	口がものしまり	Γ
			産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
			自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
		②計画	自ら中間処理により減量する 産 業 廃 乗 物 の 量	t	t
			(今後実施する予定の取組)		
1		1	Ī		

自员	っ行う産業廃棄物の	埋立処分又は海洋投入処	分に関する事項	
		【前年度(令和6	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
		自ら埋立処分又は		
		海洋投入処分を行った	t	t
	①現状	産業廃棄物の量		
		(これまでに実施した取	組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
		自ら埋立処分又は		
		海洋投入処分を行う	t	t
	②計画	産業廃棄物の量		
		(今後実施する予定の取	組)	
産シ	* 廃棄物の処理の委	託に関する事項		
		【前年度(年	度)実績】	
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	1290. 26 t	t
			1200.20	
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	t
		再生利用業者への		
		一世	0 t	t
		認定熱回収業者への		
		処理委託量	0 t	t
	①現状	認定熱回収業者以外の		
		熱回収を行う業者への	0 t	t
		処 理 委 託 量		
		(これまでに実施した取 による現場搬入の実施	組)資機材の省梱包(木再件利用可能な物は再件	
				委託業者への現地視察調
		查		

(第5面)

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
2	2計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の取組)実施予定なし	
※事務	务処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

工事作業所災害防止協議会兼施工体系図

発注者名	日本通運(朱)北陸西支店			2024年 4月	15 E	3]						
工事名称	北陸西支店小浜営業	果(事務所.倉庫他)解体工事	エ		2024年 6月	15 E	3							
				•				•						
元請名	NX商事㈱名古屋不動産支店			会社名	福井宅建(株)			会社名			会社名		会社名	
監督員名	白井克信			安全衛生管理者	戸田一茂			安全衛生管理者		安全	全衛生管理者	-	安全衛生管理者	
監理·〇主任 技術者名	白井克信	_		主任技術者	戸田一茂			主任技術者		Ì	任技術者		主任技術者	
専門技術者名				専門技術者	戸田一茂			専門技術者		専	門技術者		専門技術者	
担当工事内容	7.72		事	担当工事内容	全般		事	担当工事内容	事		担当工事内容	事	担当工事内容	
専門技術者名			工其	期 4/	′15 ~ 6/15		I.	期	I	期		工期		
担当工事内容		元方安全衛生管理者										 		
	※一括下請け承諾	戸田一茂		会社名	(株)吉勝重建			会社名			会社名		会社名	
会長	統括安全衛生責任者			安全衛生管理者	尾山正則			安全衛生管理者		安全	≧衛生管理者		安全衛生管理者	
	戸田一茂			主任技術者	尾山正則			主任技術者		主	任技術者		主任技術者	
				専門技術者	小林崇宏			専門技術者		専	門技術者		専門技術者	
副会長		書記	事	担当工事内容	解体工事		事	担当工事内容	工 事		担当工事内容	事	担当工事内容	
ших			工具	切 4/	′15 ~ 6/15		I.	期	I	期		工期		
				会社名				会社名			会社名		会社名	
				安全衛生管理者				安全衛生管理者		安全	≧衛生管理者		安全衛生管理者	
				主任技術者				主任技術者		主	任技術者		主任技術者	
				専門技術者				専門技術者		専	門技術者		専門技術者	
			事	担当工事内容			事	担当工事内容	工 事		担当工事内容	事	担当工事内容	
			工具	切 しゅうしゅ			エ	期	I	期		工期		
				会社名				会社名			会社名		会社名	
				安全衛生管理者				安全衛生管理者		安全	≧衛生管理者	[安全衛生管理者	
				主任技術者				主任技術者		Ì	任技術者		主任技術者	
				専門技術者				専門技術者		専	門技術者		専門技術者	
			事	担当工事内容			工事	担当工事内容	事		担当工事内容	事	担当工事内容	

日本通運㈱小浜支店 解体工事

産業廃棄物処理計画書の別紙2

				自ら再生利用を行った量(②+⑧)				⑤自ら熱回収を行った量			
廃棄物の種類	①排	①排出量				②直接再生利用した量		再生利用した量	一切日の熱固収を打りた単		
庆来初の性対 	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
ガラスくず・コンクリートくず及 び陶磁器くず	0,24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
がれき(コンがら・アスコンがら)	1266.95	0	0	0	0	0	0	0	0	C	
安定型混合廃棄物	1.54	0	0	0	0	0	0	0	0	C	
木くず	2.74	0	0	0	0	0	0	0	0	C	
廃プラスチック類	4.68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃石膏ボード	14.11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	1290.02										

⑦自ら中間処理により減量した量		自ら埋立処	自ら埋立処分又は海洋投入した量(③+⑨)								
(1)日り中间処理に			③直接埋立処分	分等をした量	⑨中間処理後に埋立処分等した						
実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標				
0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0		0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0				
0	0	0	0	0	0	0	0				

⑩全処理委託量											
		⑫再生利用業者	への処理委託量	(3)熱回収認定業	業者への処理委	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理					
実績目標		実績	目標	実績目標		実績	目標	実績	目標		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
0	0	0	0		0	0	0	0	0		
0	0		0		0	0	0	0	0		
0	ļ		0		0	_	0	0	0		
0	ļ	, ,	0		0		0	0	0		
0	0		0		0		0	0	0		
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		